

整備業界の羅針盤

⑥

〈受賞事業者の取り組み紹介〉

山本チーゼル工業（山本裕社長、静岡県富士宮市）は、従業員22人のうち6人が20歳代と若年層が厚い年齢構成を持つ。一方、勤続40年以上のベテラン社員も複数人存在する。高い定着率と従業員満足と従業員満

が厚い年齢

と話す。

構成を持つ 同社は残業がほとんど発生しない効率的な作業

一方、勤続40年以上のベテラン社員も複数人存在する。

高い定着率と従業員満足と従業員満

存在する。付加価値の高い仕事を増やし、ベテランと若手の

高い定着率と従業員満足と従業員満

存在する。付加価値の高い仕事を増やし、ベテランと若手の

高い定着率と従業員満足と従業員満

存在する。付加価値の高い仕事を増やし、ベテランと若手の

高い定着率と従業員満足と従業員満

存在する。付加価値の高い仕事を増やし、ベテランと若手の

高い定着率と従業員満足と従業員満

存在する。付加価値の高い仕事を増やし、ベテランと若手の

山本チーゼル工業

高い仕事の効率化目指し

仕事の分配を最適化させ、チーム全員で内容の濃い仕事を行っている」（同）という。

高効率化への活動は工場内部にとどまらない。受け付け部門の業務改革を推進し、土曜作業を指

高効率化への活動は工場内部にとどまらない。受け付け部門の業務改革を推進し、土曜作業を指



社員と山本社長（中央）

定する取引先に、平日入庫を促すといった改善策にも力を入れた。その結果、各社員の希望をバランスさせた有給休暇の申請対応を実現できているという。

社員からは同社の魅力について「家族のような間柄」（60歳代女性）、「待遇や居心地、全てが程良く満たされている」（20歳代男性）、「就業時間は業務に集中し、テキパキと作業に当たり、終業時刻になるとさっと帰るという、プロフェッショナルに徹する風潮」（40歳代男性）などの意

定する取引先に、平日入庫を促すといった改善策にも力を入れた。その結果、各社員の希望をバランスさせた有給休暇の申請対応を実現できているという。

見が聞かれた。これらの声から、職場の雰囲気や仕事に向かう姿勢、オンオフのメリハリがうかがえる。

全般的には「良好な人間関係」を挙げる社員が多く、その背景には高い収益力などに支えられた安定経営があるとも言える。山本社長は「とにかくやれることに全力を尽くす。経営者の意気込みが求められる」としている。先期はバックヤードを拡充する設備投資を実施し、入庫車両の取り回しの円滑化を図った。より働きやすい職場づくり

見が聞かれた。これらの声から、職場の雰囲気や仕事に向かう姿勢、オンオフのメリハリがうかがえる。

平日入庫増やし有給休暇対応

と、それに伴う一層の収益体質の強化を目指し、さらなる環境整備を進めていく。

〈山本裕社長コメント〉

夜遅くに工場や事務所に向かっている。昔は「頑張っている」と思

な」と思

ってもら

えたかも

い。しか

し、今は違う。時代に即した経営に努めている姿を、地域の方々に具体的な行動で示すことを心掛けています。現在の整備事業者に対する理解を広め、業界全体の持続的な発展にもつなげていきたい。



（中部支社・吉田裕信）